



福井



めざす子ども像
豊かな心を持った子
進んで学ぶ子
最後までやりぬく子

〒684-0404
海士町福井 412
TEL08514-2-0750
FAX08514-2-0790
Mail
fukui0750@gmail.com

一学期を終えて

学校教育目標「豊かな心を育み 最後までやりぬく 主体的な児童の育成」の具現化を目指して以下の四つの取組を行いました。

一 豊かな心を持った子

重点：人のために尽くす子

①体験活動の充実

海士町の「人・もの・こと」を活用した学習に取り組みました。特にクラブ活動では、ヨット、いかだ作り、隠岐民謡など地域講師の皆様を支えられ、豊かな活動ができました。



②人権教育の充実

いじめを「しない・させない・許さない」学校づくりに取り組みました。子どもたちのやさしさがいろいろなところで見られました。

③特別支援教育の充実

一人一人の教育的ニーズにあった支援を行いました。特に、授業での個別支援を工夫しました。

④感性教育の充実

教室からは、毎日響きのある歌声が聞こえてきました。六月には全校で俳句づくりにも挑戦しました。

二 進んで学ぶ子

重点：自ら問う子

①基礎学力定着への取組

スキルタイムでは、漢字・計算に取り組みました。放課後には、補充指導に取り組みました。

②授業の充実

思考力・判断力・表現力を育てる授業の工夫を行いました。七月には三・四年生国語科の研究授業を行い、複式学級での学習の在り方を追究しました。

③学校図書館教育の充実

学校司書さんや読み聞かせボランティアさんに協力していただきながら、読書活動を推進しました。

三 最後までやりぬく子

重点：続ける子(一〇〇)

④研修の充実

授業の力量を高めるため、坂田指導主事に授業を観ていただくとともに、外部講師をお迎えし、研修会を行いました。

①基本的な生活習慣の定着

子どもたちの学力や体力を高めるためによりよい生活習慣の定着を目指し、「チャレンジシート」に取り組みました。保護者の皆様にはご協力いただき、ありがとうございました。

②体力作りの充実

朝マラソンや放課後の体力づくりを工夫するとともに、体育科授業の充実を図りました。マラソン大会では、子どもたちが自己ベストを目指してがんばる姿がありました。

③食育の充実

子どもたちが毎日、給食放送をしたり、担任と学校栄養士さんが協力し、食育の授業を行ったりしました。

④集団作りの工夫

栽培活動や運動・遊びで縦割り班活動を工夫して行いました。

＜学校スローガン＞

「汗が光り 笑顔が輝き 歌声の響く 福井小学校」を目指して頑張りました。子どもたちが一生懸命取り組む姿、わかった・できたという笑顔、声を合わせて歌う姿がありました。

保護者、地域の皆様には様々な面で今学期もご支援ご協力いただき、ありがとうございました。

春季遠足

長 永海 尚二 校
ご支援ご協力いただきますようお願い申し上げます。

一・二年生は、西ノ島町の総合運動公園に行きました。運動公園までは、歩きました。

一・二年生でペアを作り、ペアで助け合い、励まし合いながらがんばって歩くことができました。また、出会った人には、元気いっぱいあいさつをすることもできました。

運動公園に行く前には、社会福祉協議会が主催している「子育てサロン」に参加させてもらい、普段なかなか触れ合う機会のない乳幼児と交流をしました。最初は、接し方に戸惑いを見せる児童もいましたが、時間がたつにつれ一緒に楽しく遊ぶ姿が見られ、児童の優しい表情が印象的でした。また、お店で買物をする体験もしました。二年生は学習したこと、をいかし、一年生は二年生に助けられていながら自分達が食べ、おかしを買うことができました。

運動公園では、おいしいお弁当をしっかりと食べ、草すべりなど思いっきり遊び、楽しい時間を過ごしました。たくさん歩き、様々な体験をした春季遠足でした。

(文責 西山)



三・四年生は西ノ島町の焼火山へ遠足に行きました。朝五時からテレビで天気を確認する児童がいるなど、天候が心配されましたが、次第に天気も良くなり、初夏の暑さを感じる



遠足になりました。

道中では、子どもたちの歩くスピードの違いからか列が分かれていき、時間内に登りきれぬ心配でした。しかし、予定時間は少し過ぎたものの、無事頂上の焼火山神社にたどり着きました。子どもたちも「やっとなつた！」と安堵の顔を浮かべながら、神社へ御参りしました。

昼食は、焼火山神社の社務所で行いました。お家の方が作ったお弁当を見せ合いっこや我慢しながら食べていました。また社務所の中を探検したりして、「どんなものがあるのかな？」と隅々まで探し回りました。

そして、下山。「坂道だから楽だな。」という子もいましたが、下り坂のほうがとても疲れました。水筒のお茶もなくなり、行きと同じように列が分散し始め、ゴールのシーサイドホテルにたどり着けるか心配しました。

やっと、バテバテの中シーサイドホテルに到着しました。子どもたちはホテルの方に冷たい水をいただき、疲れを癒すことができました。ありがとうございました。帰りの船では、糸が切れたようにぐっすり寝ている子どもたちの寝顔が印象に残りました。無事全員が約10kmを歩ききった今回の遠足。遠足での思い出と歩ききった今回の遠足。遠足に、色々なことに挑戦してほしいです。

(文責 赤澤)

初めての五・六年修学旅行

六月二十四日から二十七日にかけて修学旅行に行ってきました。今年度から、五年生と六年生は、複式学級になりました。

福井小学校では、初めての五・六年生合同の修学旅行となりました。子どもたちは、学校では得られない貴重な体験を通して多くのことを学んできました。子どもたちの「修学旅行記」で紹介します。(文責 稲葉)

五年 青山光輝

六月二十四日から修学旅行に行きました。この旅は、とても思い出に残りました。一日目の出発の日。わくわくがおさませられませんでした。レインボーに乗った時、母が手をふって見送ってくれました。こうしてぼくらの修学旅行が始まりました。バスガイドさんとの出会いは、レインボーをおりたときからでした。添乗員さんも運転手さんも優しく声をかけてくれて、とても親切でした。

最初に着いた場所は、安佐動物園でした。レッサーパンダが一番かわいかったです。ホテルに着きました。ホテルはとてもきれいでした。夕ご飯はお好み焼きを食べました。とてもおいしかったです。こうして、一日目があつという間に終わりました。



五年 篠原 杏

二日目は、勉強の日でした。少しつかれたけど、いろいろなことが学べました。

最初に平和学習をしました。原爆ドームや平和の時計塔など、色々なものを見ていきました。印象的だったのは、国立広島

原爆死没者追悼平和記念館です。理由は、亡くなった人の名前がいっぱいあったからです。そして、ボランティアの人達が詩を朗読してくれて、もっと戦争の悲惨さがわかってよかったです。

次にマツダミュージアムに行きました。一番興奮したのは、車に乗ったことです。どれも格好よくてよかったです。

二日目の最後は、NHKに行きました。一番緊張したのは、アナウンサー体験をしたことです。この体験で、アナウンサーは、とても大変なんだなと思いました。でも楽しかったです。



六年 梅野 凜香

そして、終わりに近づいてきた三日目です。この日は、宮島に行ったり、班別自由行動をしたりしました。しかし、雨でした。

宮島には、鹿がいました。厳島神社では、ガイドさんに知らないことを教えてもらいました。平清盛が出てきて、すごいと思いました。

自由行動の六年生では、自分たちで色々していたし、行ったこともない所に行けてすごく楽しかったです。

夜には、本当はナイターだったけど、雨で中止になりました。それでボウリングになりました。班で対決して、私のチームは負けてしまいました。すごくおもしろかったです。三日目は、これで終わりました。すごくみんなで協力する場面が多かったから、みんなの仲がもっと深まった感じがしました。



六年 井上 琴音

六月二十七日、修学旅行四日目です。ホテルを出て、蒜山ジョイフルパークに行きました。ジョイフルパークでは、雨でそんなに乗り物に乗れなくて残念でした。でも、急流すべりとかには乗れてよかったです。

とても楽しかったです。レインボーが欠航したので、フェリーに乗って海士に帰りました。とても楽しい四日間でした。帰った時には、とてもホッとしました。

この修学旅行で学んだことは、「相手のことを考えること」です。私は、団体行動をしていて、そこにはいろいろな人がいるということ学びました。自分勝手なことをすると他の人が困ります。だから、自分が何かするときは、その行動をすると相手はどう思うのか、それを考えることの大切さを知りました。考えて行動すると、みんなが気持ちよく過ごせます。だから、これから生活で、相手のことを考え行動し、みんなが気持ちよく過ごせるようにしたいです。

校内研究・計画訪問指導



平成二五・二六年度と三・四年生は複式学級でしたが、今年度は、三・四年生に加え、五・六年生も複式学級となりました。一つの学級に二つの学年が存在するので、教育課程の見直しを図り、学年別指導を基本として授業を進めています。中でも国語は、昨年度に引き続き、「わたり」による授業を実施しています。

今年度は「複式教育推進指定校事業」を受け、主体性をもち、能動的に学び合う児童の育成」を研究主題に掲げています。そ



して、国語の研究授業を重ねながら、継続的に校内研究を推進し、複式教育のよさを生かした授業づくり、複式教育のよさに学ぶ単式学級での授業改善に取り組み始めた一学期です。

七月一日には、訪問指導があり、三年生の「ちいちゃんのかげおくり」、四年生の「一つの花」の「わたり」の研究授業を実施しました。昨年度も同様の単元・教材での研究授業をしましたが、複式学級のよさの一つである、小規模校でありながらクラス替えがなされたので、昨年と同様にというわけにはいきません。昨年度の三・四年生の積み重ねに、今年の三・四年生のアレンジを加え、授業は構成されていきます。

一つの教室の中で、二つの授業が展開されていくおもしろさを今回の研究授業の中でも、物語に対する自分なりのこだわりをもって学習する子ども達の姿を通して、実感することができました。一粒で二度おいしい」という某お菓子メーカーのキャッチフレーズがありました。一つの授業で二倍楽しい。授業を目指し、複式学級での学習を子ども達の学び方のステップアップにつなげていきたいと思えます。(文責 山下則)

校内俳句教室②

六月号で掲載できなかった校内俳句教室で制作した五・六年生の作品を紹介します。(入賞作品を除く)

【五年生の作品】

キンニヤモニヤ 祭り大好き 踊ろうよ
かにマンション かにといっしょに かくれんぼ
アサガオが 風にゆられて さやさやと 磯谷奈津子
短冊に 願い事書き 夢祈る 植田 寿也
静かな夜 ほたるが光る ぴかぴかと 篠原 杏
アカテガニ はさみカチカチ いい音だ 福井 美空
バスケット いっぱい動き 汗が出る 前田 朱葉
夏の日に ソフトボールの 球が飛ぶ 元吉 翔也
【六年生の作品】
バスケット シュート決まる 大歓声
友達の 頭が汗で 光ってる 梅野 凜香
ホームラン 夏の空に ボールをね 亀谷 和奏
スポーツし 汗がピカピカ 光ってる 澤井 虎伯
夏の夜 夜空に大きな 大三角 島根 海正
元吉 玲華

訂正とお詫び

校報六月号で、校内マラソン大会の優勝者を間違えて掲載いたしました。訂正するとともにお詫び申し上げます。

優勝者 六年女子 元吉 玲華



着々と進む校舎建築 7月10日